

町村議会議員特別セミナー

地域の活性化や住民のニーズに合致したまちづくりのあり方が課題となっている中、住民の代表である町村議会議員の果たすべき役割はますます大きくなってきています。

本セミナーでは、各分野でご活躍されている講師の方々にご講演いただき、まちづくりや地域づくりの取り組みの中で、町村議会議員に求められる役割について考えていただきます。

開催要領

日 程 平成28年10月6日(木)～10月7日(金)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 町村議会議員の皆さま
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 60人
募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「研修:受講者募集中」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 7,300円
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成28年8月25日(木)まで

申込方法 議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでもお申し込みください。
※受講申込書は、議会事務局に送付しております。
またJIAMホームページの書類様式集にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

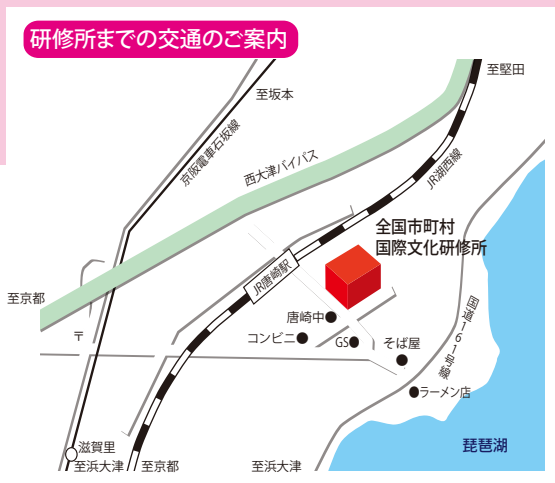
TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



10/6
(木曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
 13:00～ **開講・日程説明**
 13:15～14:45 **【講義】『住民自治と観光戦略』 ～インバウンド急増の秘密～**
 北海道ニセコ町長 **片山 健也** 氏
 2000年に全国初の自治基本条例を制定し、情報共有と住民参加を基本にまちづくりを進めているニセコ町。人口も児童数も増加中で、特に外国人延べ宿泊者数は、48万人と10年間で10倍を超える伸び。市街地には、インターナショナルスクールがあり、役場では外国人スタッフも働いているグローバルな開かれた組織を作られています。自ら考え行動する「住民主体のまちづくり」が、どのようにニセコ町の観光を変えたのか。バブル崩壊によって、衰退しつつあるまちを大きく転換させた住民の努力、そして、今なお続けられている挑戦への道筋をお話いただきます。
- 15:00～16:30 **【講義】 町村エリアにおける今後の観光の役割と可能性について**
 株式会社リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター センター長兼地域創造部部长 **沢登 次彦** 氏
 じゃらんリサーチセンターが行う、最新のじゃらん宿泊旅行調査(消費者動向調査)により、消費者の新たなニーズや消費の可能性をお伝えいただけます。また、その調査結果と、地域支援状況から町村エリアにおける今後の課題と可能性を地域事例を通して紹介していただき、明日からの一歩を踏み出すヒントとします。
- 17:30～ **交流会** ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

10/7
(金曜日)

- 9:00～10:30 **【講義】地域創生 成功の方程式はあるのか?**
 東京農業大学 生物産業学部 教授 **木村 俊昭** 氏
 地域創生を成功に導くために、(1)『五感六育』事業の推進について①まずは、まちの五感分析せよ!②次に、情報共有、役割分担、出番創出、事業構想(六育→知育・食育・木育・遊育・職育・健育)のストーリー作成③「Why so? So what?」の繰り返し(2)期限は3年間(3+3+6+6)×2回(3)まちのネットワーク図があるか?(4)キャッチコピーの創り方(5)指標(ものさし)で検証せよ!を国内外の先駆事例に基づき、お話いただきます。
- 10:45～12:00 **【意見交換・質疑】**
 12:00～12:15 **閉講・事務連絡(閉講後、昼食)**

講師紹介

片山 健也(かたやま けんや) 氏 北海道ニセコ町長

1953年北海道生まれ。民間企業の勤務を経て、1978年 ニセコ町役場入庁。町民総合窓口課長、企画環境課長、総務課参事、会計管理者などを経て、2009年7月退職、同年10月ニセコ町町長就任、現在2期目。

主な経歴として、国土交通省地域振興アドバイザー、札幌大学大学院法学研究科非常勤講師、同大学法学部非常勤講師、NPO法人しりべつリバーネット運営委員、北海道自治体学会代表運営委員、経済産業省ものづくり地域戦略会議委員、北海道住宅審議会臨時委員、北海道水資源保全審議会委員、内閣府「大学の知と人材を活用した持続可能な地方の創生に関する研究会」委員など。

沢登 次彦(さわのぼり つぐひこ) 氏 株式会社リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター センター長兼地域創造部部长

1993年3月明治大学農学部農学科卒業。1993年4月株式会社リクルート入社。教育機関広報事業部を経て2002年10月に国内旅行事業部へ。関東近郊観光地のエリアプロデューサーとして地域活性に携わる。2007年4月より現職。観光庁を始め中央省庁や地方自治体の各種審議会委員、講演・研修等の講師を務める。

●主な委員会実績

・国土交通省 観光庁：地域の観光資源の魅力を活かした顧客満足型、商品旅行商品推進事業委員、訪日外国人受入整備環境事業 有識者委員、中小機構基盤整備機構：平成22年度地域活性化支援アドバイザー (継続中)国土交通省 観光庁：『インバウンドを見据えた着地型観光調査』有識者委員 他。

木村 俊昭(きむら としあき) 氏 東京農業大学 生物産業学部 教授

1960年北海道生まれ。1984年小樽市入庁。産業振興課長、産業港湾部副参事。実学・現場重視の視点を持ち、地場産業の振興、特に、ものづくり職人活動、産業クラスター形成や地域ブランド化などを推進。2006年から内閣官房・内閣府企画官、2009年から農林水産省大臣官房企画官。主に基幹産業の6次産業化、地域ビジネスの創発、地域と大学との連携による人材養成と定着などを推進。現在、東京農業大学教授、内閣官房シニアマネージャー(自治体・特別参与)、コミュニティ総合プロデューサー、一般社団法人日本事業構想研究所代表理事、一般社団法人五感六育ファーム代表理事等として、大学講義のほか、年間120箇所以上で講演・現地アドバイスを実施中。地域活性学会常任理事(北海道支部長)。特に全体最適思考による基幹産業や地場産業振興、「0～100歳のコミュニケーション・コミュニティ形成の場づくり」として、木村モデル「五感六育」(知育・食育・木育・職育・遊育・健育)事業を展開中。NHK番組プロフェッショナル「仕事の流儀 木村俊昭の仕事」、フジテレビ「新報道2001」、BSフジ「プライムニュース」、BSジャパン「日経プラス10」、テレビ東京「たけしのニッポンのミカタ!」、TBS爆笑問題・黒柳徹子「キズナ食堂」ほかに出演。著書は単著「『できない』を『できる!』に変える」、単著「自分たちの力でできる「まちおこし」、共著「知られざる日本の地域力」ほか多数。※2016年7月27日発刊 新書籍(理論編・実践編)「地域創生 成功の方程式—できる化・見える化・しくみ化」(ぎょうせい)。